

Economic Indicators

発表日: 2021年10月15日(金)

主要経済指標予定(2021年10月18日~10月22日)

(株)第一生命経済研究所 経済調査部
日本経済短期チーム(Tel: 03-5221-4525)

(10月18日~10月22日の主なイベント、指標予定)

	指標名	当社予測	市場予測	市場予測レンジ	前回結果
10月18日 (月)					
10月19日 (火)	14:00 8月建設総合統計				
10月20日 (水)	8:50 9月貿易統計				
	輸出金額 (前年比)	+14.9%	+10.5%	+6.7%~+19.0%	+26.2%
	輸入金額 (前年比)	+35.0%	+34.4%	+27.6%~+41.8%	+44.7%
	貿易収支 (原数値、億円)	▲3,159	▲4,842	▲9,142~+6,125	▲6,372
10月21日 (木)	16:00 9月コンビニエンスストア統計				
	既存店ベース売上高 (前年比)	—	—	—	▲1.9%
10月21日 (木)	8:50 10月主要銀行貸出アンケート調査				
10月22日 (金)	8:30 8月毎月勤労統計・確報				
	名目賃金 (前年比)	—	—	—	+0.7%
	8:30 9月消費者物価指数 (全国)				
	全国コア (前年比)	+0.1%	+0.1%	0.0%~+0.2%	0.0%
	全国総合 (前年比)	+0.2%	+0.2%	▲0.1%~+0.4%	▲0.4%

9月貿易統計・貿易収支額（原数値） 当社予想：▲3,159億円 中央値：▲4,842億円

9月の貿易収支は▲3,159億の赤字（原数値）を予想する。輸出は、世界的な部品調達難を背景とした自動車産業の減産等が影響し、前年比での伸びはさらに鈍化するだろう。輸入は、先月急伸した反動で前年比での上昇幅は縮小するものの、既往の原油高を反映して高い伸びが続くだろう。輸入の上昇が輸出を上回ることにより、貿易収支は赤字が続くと見込む。

（副主任エコノミスト：大柴 千智）

9月全国消費者物価指数（生鮮食品除く総合） 当社予想：前年比 +0.1% 中央値：同 +0.1%

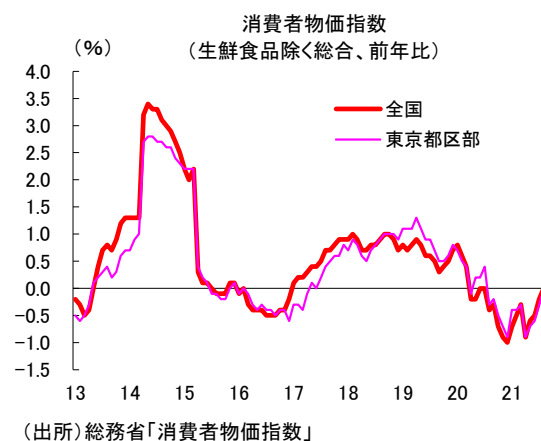
CPI コアは前年比+0.1%とプラス転化が予想される。既往の燃料価格の上昇が遅れて反映されることで電気代・ガス代が上昇することが押し上げ要因になる。先行きも、エネルギー価格による押し上げを主因として、CPIはプラス幅を拡大させる可能性が高い。

（経済調査部長・主席エコノミスト：新家 義貴）

図表1



図表2



本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所調査研究本部経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命保険ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

